

YMX-800

**YCX-800専用
ミキシングコントローラー**

製品仕様書

株式会社スタンダード

目次

1. 機器本体の仕様

1－1 機器の概要

1－2 機器の構成

1－3 規格

1－4 機器の操作方法

1－5 機器の保守

2. 別添付資料

2－1 外観図

1. 機器の仕様

1-1 機器の概要

本装置YMX-800は、YCX-800専用のミキシングをコントロールするために開発された業務仕様のミキサー装置で、従来から問題になっていた多重ミキシング時に発生する明瞭度低下を最小限にした通信を可能にしました。

- ①本装置YMX-800とYCX-800を専用ケーブル(別売り)で接続することにより、ミキシング機能付きの基地局装置として運用できます。
- ②ミキサー部(YMX-800)と操作部(YCX-800)が分離できるため、様々な形態での設置運用が可能です。
- ③2つのライン入力と、1つのマイク入力を同時にミキシング可能です。
- ④それぞれの入力レベルが可変でき、レベル差のある幅広い機器との接続が容易です。
- ⑤ミキサー部(YMX-800)と操作部(YCX-800)をM-LINKで接続すれば、操作部から電源が供給されますので、ACアダプタは不要です。
- ⑥どなたでも簡単にお使いいただけるよう、表示は日本語表記を標準にしています。
- ⑦本装置にスピーカーは内蔵されていませんので、スピーカーマイク若しくは、外部スピーカーをお使い下さい。

1-2 機器の構成

YMX-800は、下記に示す各品から構成されています。

| 品目 | 内訳 | 数量 | 備考 |
|-------|------------------------|----|------------------------------------|
| 本体 | YMX-800 | 1 | YCX-800専用ミキシング装置 |
| 別売品 | CAW800 (M-LINKケーブル) | 1 | YMX-800、YCX-800接続用 (ケーブル長さ30cm) |
| | 外部スピーカー | 1 | YCX-800と共に用いる場合は必要ありません。 |
| | 卓上マイク | 1 | 単体として使用する場合はYCX-800と同じものを使用してください。 |
| | マイク&スピーカー | 1 | |
| 安定化電源 | | 1 | |
| 備考 | 外部入力端子 | 1 | RCAピン(モノラル)ケーブルをお使いください。 |

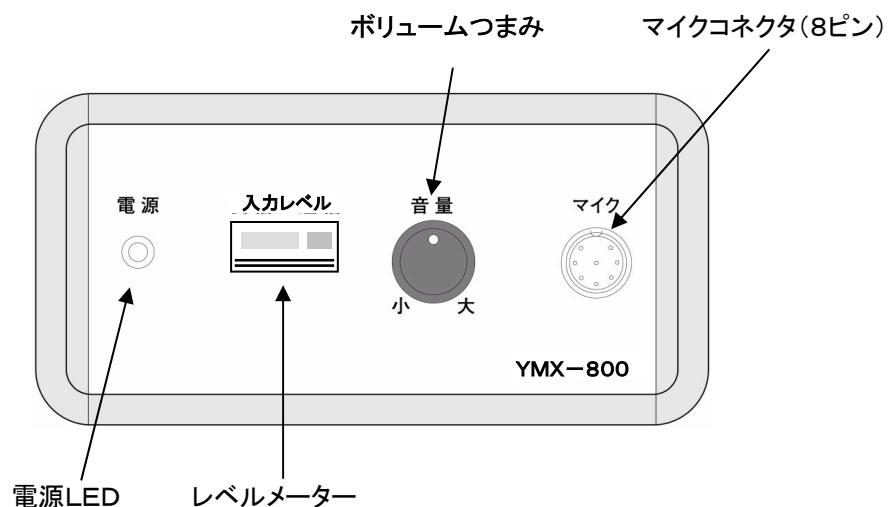
1-3 規格(YMX-800とYCX-800を接続した場合)

| | |
|----------|--|
| ①定格電圧 | DC13.8V±20% |
| ②消費電流 | 待受け時 約 90mA 受信時最大 約350mA 送信時(無変調) 約180mA |
| ③音量設定 | 手動 |
| ④チャンネル設定 | RP85Uの設定<HX809によるリモコン> |
| ⑤動作温度範囲 | -10°C~+50°C(結露のないこと) |
| ⑥外形寸法 | 160mm(W) 65mm(H) 160mm(D) 全て突起は含まず。 |
| ⑦本体重量 | 約1.25kg |

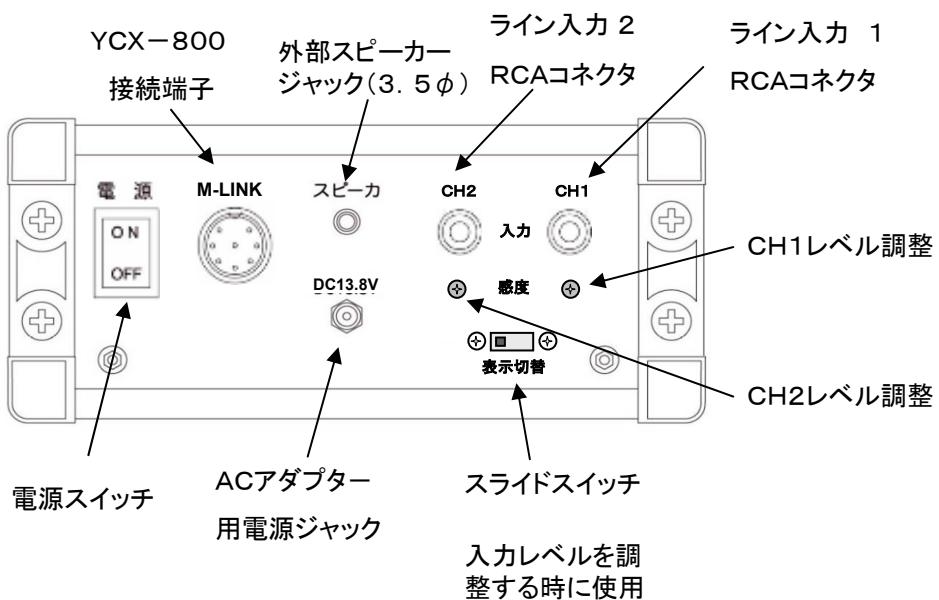
1-4 機器の操作方法

1-4-1 各部の説明

①前面部



②背面部



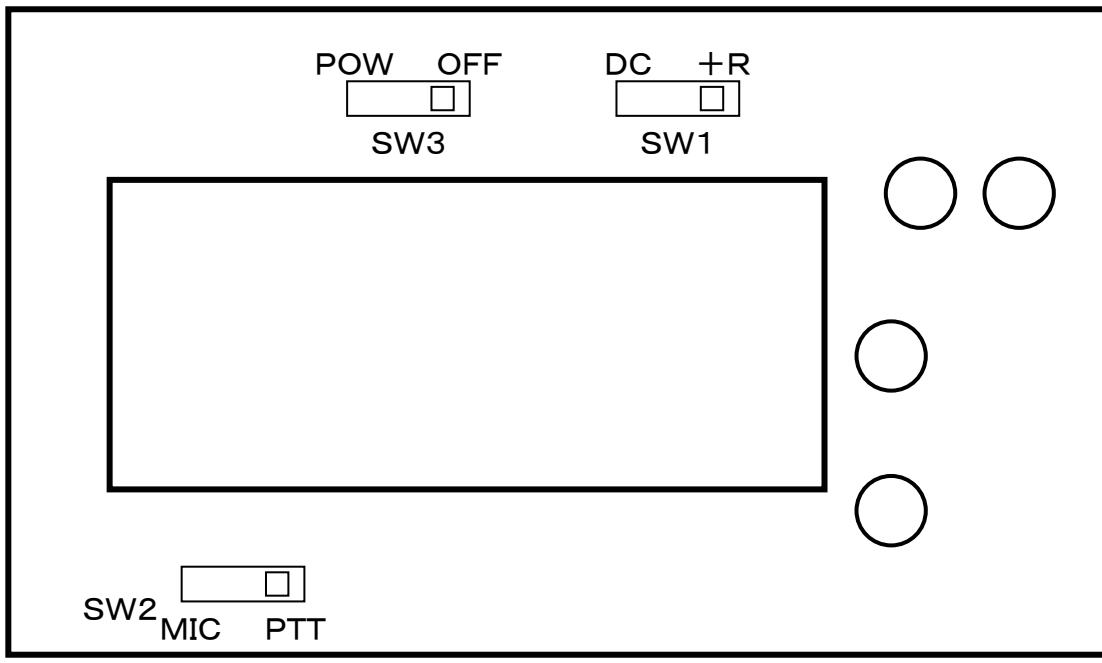
1の時は右に2
の時は左にする

注意: 入力レベル調整は調整ドライバーで慎重にお願いします。

フロントのレベルメータを確認しながらピークが赤いゾーンに掛かる
ぎりぎりの位置にしてください。

1-4-2 内部設定スイッチ

MX-800は、お客様の接続する外部機器に対応するために、以下の設定スイッチが内蔵されています。



下記スイッチ以外は変更しないでください。

SW1 <本器のPTT出力を外部機器に接続する時>>

DC:リアからオープンコレクタ出力で渡したい

+R:リアから電圧出力(+5V/0V)で渡したい

SW2 <フロントマイク端子に繋ぐマイクの種類により>

MIC:ハンディ等のPTT & MICの複合回路

PTT:モービル等のPTTとMICが分離された回路

SW3 <ライン入力2に外部からの機器を接続する時>

POW:背面CH2端子にエレクトレットMICを接続する時

OFF:電圧を供給しない(PCからの音声入力等)

1-4-3 操作説明

①接続方法

- ・YCX-800と本機の背面同士をM-LINKケーブル(別売り)で接続してください。
- ・電源はYCX-800よりM-LINKケーブルで供給されます。
- ・外部入力は必要に応じて平面の入力端子1／2のどちらかに接続してください。1, 2ともそれぞれ入力レベルを可変する事ができます。両方に入力するとそれぞれの音をミキシングします。

②交信方法

- ・YCX-800及び子機の電源を入れます。(本機の電源が連動して入ります)
- ・RP85U及び子機のチャンネルが同一であることを確認します。
- ・YCX-800及び子機の音量を聞きやすい大きさに調節してください。
- ・YCX-800に接続されているマイクのPTTボタンを押してお話し下さい。
- ・子機からの音声を聞くときは、PTTボタンから手を離してお待ち下さい。
- ・CH1に外部入力(BGM等)を接続して下さい。スライドスイッチをCH1側にして前面のインジケータが赤の領域に入らないようにCH1入力側のボリュームを調整して下さい。
- ・CH2も同様に調整して下さい。CH1あるいはCH2に入力信号がある間は自動送信します。
- ・CH1及びCH2に入力信号がなくなってから5秒後に送信が自動停止します。
- ・本機で3系統の音声／メッセージ／音楽等が同時にミキシングできますが、TCX-800のマイク入力にマイクを接続すると最大4系統のミキシング(割り込み)が可能です。

1-5 機器の保守

1-5-1 日常の保守点検

常に最良の状態を保つ為には、日頃の点検作業が必要です。

作業をスムーズに行なう為にも、下記の様な点検を行なって下さい。

| 順序 | 点 検 箇 所 | 点 検 内 容 |
|----|-----------|-------------------------|
| 1 | ケーブルの点検 | 各ケーブル(通信・マイク他)に断線や傷がないか |
| 2 | コネクターの点検 | コネクタのゆるみやガタつきがないか |
| 3 | 電源スイッチの点検 | 電源を投入して速やかに起動するか |
| 4 | 音量つまみの点検 | 音の大きさが調節できるか |
| 5 | 通話状態の点検 | 交信音声の明良度は“良い”ですか |
| 6 | その他の点検 | その他通話に関して不具合はありませんか |

1-5-2 故障修理

保守点検されたのち、機器内部の故障と診断された時は、速やかに(株)スタンダードの各営業所もしくは、購入された販売店に御相談下さい。

株式会社スタンダード・出先一覧

| 名 称 | 住 所 | 電話番号 |
|------------|-----------------|--------------|
| 本社 | 東京都目黒区中目黒4-8-8 | 03-3719-2231 |
| 東京営業所 | 東京都目黒区中目黒4-8-8 | 03-3719-2171 |
| 札幌営業所 | 札幌市中央区北2条東7-82 | 011-231-5000 |
| 仙台営業所 | 仙台市太白区長町3-7-13 | 022-308-3466 |
| 名古屋営業所 | 名古屋市名東区一社3-127 | 052-702-8521 |
| 大阪営業所 | 大阪府吹田市広芝町5-3 | 06-6337-6501 |
| 広島営業所 | 広島市中区白島九軒町21-15 | 082-222-5169 |
| 福岡営業所 | 福岡市博多区比恵町4-8 | 092-441-9121 |
| 開発東京営業所 | 東京都目黒区中目黒4-8-8 | 03-3719-2002 |
| 開発大阪営業所 | 大阪府吹田市広芝町5-3 | 06-6337-6501 |
| 東京サービスセンター | 東京都目黒区中目黒4-8-8 | 03-3719-5009 |
| 大阪サービスセンター | 大阪府吹田市広芝町5-3 | 06-6337-6501 |